

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名 称	秋川キララホール
	所在地	あきる野市一丁目 1 6 番地 1
	所管課	教育部生涯学習推進課生涯学習係
指定管理者	名 称	株式会社コンベンションリンケージ
	所在地	東京都千代田区三番町 2 番地
	業務内容	1 文化ホール及びこれに附属する設備の使用に関すること。 2 市民の文化活動を推進するための事業に関すること。 3 文化ホール及び附属設備等の維持管理に関すること。 4 あきる野市教育委員会が必要と認める事業に関すること。 5 その他指定管理を行う上で必要な業務に関すること。
ホームページ URL		https://akigawa-kirarahall.jp/
指 定 期 間		令和 5 年 4 月 1 日から令和 1 0 年 3 月 3 1 日まで

2 施設の利用状況等について

項 目	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
開館等日数（日）	277	306	307	305	306
利用者（来客者） 数（人）	20,646	37,248	48,378	49,449	49,077
前年度比（人）	11,071	16,602	11,130	1,071	△372
前年度比（％）	215.6	180.4	129.9	102.2	99.2
利用料金（売上） 合計（千円）	13,613	17,433	18,858	20,117	18,445
前年度比（千円）	6,699	3,820	1,425	1,259	△1,672
前年度比（％）	196.9	128.1	108.2	106.7	91.7

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

（単位：千円）

項 目		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
収 入	指定管理料	68,275	69,103	72,521	72,095	71,537
	利用料金収入 （売上）	13,613	17,433	18,858	20,117	18,445
	主催事業収入	12,695	18,734	13,204	19,975	16,272
	自主事業収入	120	174	－	－	－
	その他の収入	859	1,747	－	－	－
	公共施設 安定運営補償金	－	3,890	－	－	－
	計	95,562	111,080	104,583	112,187	106,255
支 出	人件費	34,444	33,244	32,520	35,007	37,454
	施設維持管理経 費	29,884	33,893	35,244	37,376	36,373
	運営管理経費	34,559	44,445	36,404	36,553	34,065
	自主事業 関係経費	448	944	－	－	－
	その他の支出	－	－	－	－	－
	計	99,335	112,525	104,168	108,936	107,892
収支（収入－支出）		△3,774	△1,445	415	3,251	△1,638

※数字の単位未満は、四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合がある。

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
貸館事業については、ホール利用者に使いやすさや設備などに関するアンケート（筆記形式）を実施しました。主催事業、自主事業についても同様に、来場者にアンケート用紙を渡し、公演内容の評価していただきました。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
窓口においてスマートフォンによるキャッシュレス決済を行う際に、窓口付近での通信電波が弱く、決済ができない事案が発生しました。原因を調査したところ、auの携帯端末で障害が発生することが判明したため、事業者（KDDI）による電波強化の補助装置の設置により改善しました。 リハーサル室利用時に、照明が暗く楽譜が見えづらいとの意見があり、一部の照明をLED照明に交換しました。 楽屋通路のドアクローザーが経年変化により、開閉時に異音が発生していたため、催事に影響があることから修繕を実施しました。 楽屋の空調の効きが悪いとの苦情があり、応急処置をした上で、後日修繕を行うこととしました。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
ホール以外でのアウトリーチコンサート、エントランスロビーコンサートなどの自主事業において、チラシ配布、口頭での公演告知アナウンスを行い、チケット販売促進、来場促進に取り組みました。 また、ホール前広場を利用した自主事業としては初となるクラフトワーク店舗を集めてのキララ・マルシェを開催しました。あきる野マルシェ、パン・マルシェと連携し、ファミリー層などの来場機会の少ない方がホールに来ていただく機会となりました。 SNSによる取組を強化しFacebookで26回、Instagramで48回、Xで78回の投稿を行いました。前年度は3メディアでの合計投稿が36回であったのに対し、大きく増加させることができました。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
年2回実施する省エネ委員会において、光熱水費、コピー用紙使用量、廃棄物についての実績を確認することでスタッフの節減意識を高めました。加えて舞台技術者との密なコミュニケーションを心掛け、冷暖房や照明のこまめなオン・オフによる節電に努めました。コピー用紙については、安価で購入できる購入先や購入時期を見直すことで、購入金額を前年度比で約4%削減しました。 印刷製本費や広告費については、従来の手法にとらわれることなくチケット発売のタイミングや発売時の対応の見直し、広告頻度の見直しなどによる費用対効果を再考することにより大きく節減しました。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
利用者数が前年度から微減となり、利用料金収入も前年度の計画値と比較して減少しましたが、事業収入は計画値を上回り、収入計では計画値の100%を達成しました。 ホールの稼働率は年間で約82.4%と前年に引き続き高い水準を維持できていますが、利用を促進するために、情報発信について、従来からの広報やホームページ、SNSに加え、新たに地域の情報サイトなどを強化していきます。公演事業の周知においては、出演者による情報発信がより効果的と考え、公演ごとに出演者に情報発信への協力依頼を行っていきます。また、新しい視点からの秋川キララホールならではの自主事業を行い、地域での注目度を高めていきます。 経費面では業務内容の分析を行うとともに、業務配分の見直しを行うことにより、人件費の節減を図ります。加えて、引き続きオンラインでのチケット販売やキャッシュレス決済を推進し、業務の効率化に努めます。

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上
連携事業やアウトリーチコンサートを行うことで、市民が文化芸術に触れる機会を増やすよう努めてください。また、引き続きオンラインチケット販売やキャッシュレス決済を推進し、市民サービスの向上に努めてください。
経費削減の取組

収入では、年間計画を上回っており、安定した運営ができています。また、光熱水費が高騰するなか、維持管理経費を抑えたことは評価できます。ただし、人件費が年間計画を大きく上回っておりますので、適切な人員配置を行うように努めてください。		
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価		
人員配置の見直しを行い、経費削減に努めてください。 自主事業についても、ホームページ等を活用し、引き続き周知していくことで、来場者の増加につながるよう取り組んでください。		
総合評価		A

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。